



Anyway, free, fun and beautiful

動画編集のスキルで稼ぐ！ 具体的ルート集！



13パターン教えるよ！！

はじめに！



こんにちは！講師のOKIです！😊

本書を手にとっていただいてありがとうございます！

突然ですが、私は1年以上無料の勉強会やお茶会を開催して
動画編集で成功を目指す人と、おそらく100人以上お話をしてきました。

その中で気がついたことが一つ。

「動画編集で稼ぎたい！」と、多くの人が一括りでよくおっしゃるんですが

具体的にどうやって稼ぐの？という部分が
あまりにもわかっていない人が多いんです。

もしかしてこの本を読んでいるアナタもそうじゃないですか？

どんな仕事で具体的にいくらどうやって稼ぐのか？

これが具体的にイメージできていますか？😓

副業を目指そうが独立を目指そうが、これは「ビジネス」です！

きちんとした「ビジネスモデル」がないとうまくいきません💧

そして、動画編集や映像のスキルと別のスキルを組み合わせ
掛け算でマネタイズしないといけません。

でもピンとこない方も多いと思います！かくいう私も、
デビューしたては全然ピンときていませんでした！笑

でも大丈夫です！😊

この本に私がデビューして3年で知った

「動画編集のスキルを活かした、具体的に稼ぐ方法」

をなんと！13個もピックアップしました！😊

この本を参考に、アナタのスキルを活かして、
マネタイズしていきましょう！

💡：OKIの公式LINEでは、実際にOKIがみなさんの
悩みやご相談に気軽に乗ります！
この本を読んで生まれた疑問点やお悩みは
一人で悩まず気軽に相談してくださいね💕



王道！ 動画編集から 成り上がりパターン！

①単純な動画編集者になる！

一番良く耳にする考え方。

主にYoutubeを主戦場と考えている人が多いです。
企業や個人のYoutubeチャンネルで投稿するための
動画を編集してあげる。というお仕事。

主にランサーズやクラウドワークスやココナラで
お仕事を受注していきます。
長所は仕事の難易度は低いこと。
短所は単価が安いので稼ぎづらいこと。
しかし、安定したクライアントを捕まえることができれば
月に10万円くらいなら安定して稼げます！
このスキルだけで独立したがる人がいますがそれは無理。
副業だけでいいや！と考える人なら全然アリな選択肢です！



②プロデューサー、ディレクターになる！

これもかなり有名なルートです。
Youtubeチャンネルや企業の動画部門を、
すべて引き受ける契約で月30万～50万など大きな額を
契約してもらいます。

月に何本も降りてくる動画編集を、外注という形で回し
収益と経費の利ざやを収める。というのが基本の考え方。

必要なスキルは、ある程度の動画編集スキルと
チームをまとめるマネジメント力、そして運営の管理力。
この地位になれば月収が跳ね上がるので独立を視野に入れても良
いかもしれませんね！



スキルをとがらせるパターン！

③アニメーションクリエイターになる！

動画編集というとPremiere Proを使った
長尺動画編集のイメージがほとんどですが、
After Effectsというアニメーション制作ソフトを使った
アニメーション専門のクリエイターを狙う方法もあります。

普通の編集に比べて手間も時間もセンスも必要ですが
単価が全く違ってきます。また、企業側もショートアニメーションは
需要が多く、お仕事に巡り会える機会も多いかもしれません

長所は単価の高さとできる人が少ないので競合の少なさ
短所は定期契約が少ないので仕事がスポット（単発）になりやすいこと

一般的には普通の編集とアニメーションどちらもできるようになって
収入を増やしていく戦略が安定するでしょう。



④CG,VFXクリエイターになる！

先程のアニメーションクリエイターよりもさらに
スキルをとんがらせる考え方。

今や時代は2D動画編集を飛び越えて
CGなどもクオリティーの高い作品を個人が作れるよう
なっています。
劇場版シンエヴァンゲリオンでも使われたBlenderというソフト
なんと無料で我々個人や零細企業も使うことができます！

このソフトでCGアニメーションなど作れてしまうので
そちらを目指す考え方もアリ！
長所は身につけたら唯一無二の存在なので競合は個人ではいなくなる
短所はめっちゃむずい！スキルを手に入れるまでかなりの時間を要すること。

CG制作ソフト Blender



⑤カメラマン・編集者両方を担当する！

映像の肝となるカメラマンも自分が担当してしまうパターン！

すでにカメラの知識がある人ならばかなり通りやすいルート。
クライアントとしても撮影と編集をワンオーダーで通せるほうが
ありがたいので重宝されている。

長所はカメラ×動画編集という掛け算を使えているので
競合との差別化もしやすく、単価も上がりやすい

短所はカメラマンの知識は奥がとても深く
アイリスやWB、ISO、シャッタースピードなどカメラ本体の知識に加え、
ロングとルーズの使い分けやパン、チルト、フィックス、ドリーなど
いくつかの撮影方法を知らなければならない。
また、カメラを持っていない人は
業務で使えるカメラを用意しなければならない。



業界に潜り込むパターン！

⑥制作現場で契約してもらう！

OKIが一番初めにとった戦略！

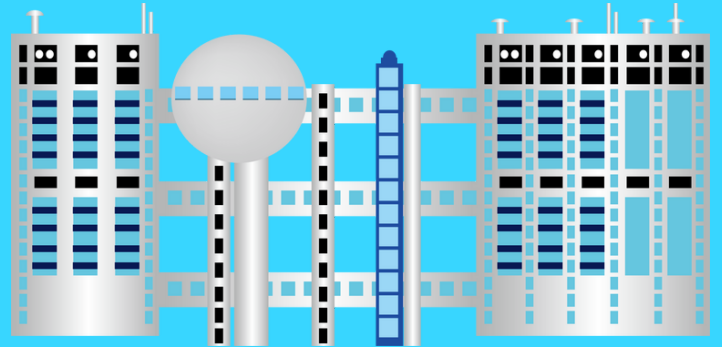
実際の業界に飛び込んで、ノウハウを盗みつつ実績をつけていきます。

対象は

TV局（OKIのパターン）、制作プロダクション、WEB系の映像制作会社…などが考えられます。

長所はめっちゃ安定しながら高い収入を得られ、業界で実績を積めるので信用度も大幅アップ！

短所は契約形態によっては務め人とあまり変わらない生活を強いられることと、そもそも契約をもらうまでのハードルが激高！タイミングや運、めぐり合わせもあるレアルートでもあります。



⑦フリーディレクターに弟子入りしちゃう！

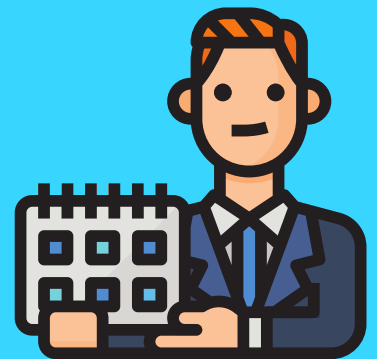
すでに世の中にはアナタより先にデビューしているフリーのプロデューサーやディレクターがいます。

そういう人に弟子入りという形で、潜り込むのも一つの戦法です。TwitterやInstagramなどで活動しているフリーディレクターとコンタクトをとって親密になり、お仕事を回してもらったりノウハウを仕事から吸収したりします。

長所は師匠を持つことで立ち回り方を実務的に学べること

短所は信用できない相手だった場合、使い回されてポイ！なんてことになるかねないこと。

そして相手にしてもらわないといけないのでコミュニケーション力や交渉力、ビジネス力が必要になります。



⑧自分で会社を興しちゃう！

潜り込む現場を見つけられないのならば、自分で作り出してしまえ！という考え方。

動画編集だけではなく撮影や、企画、構成などの総合的な映像にまつわるお仕事を受ける会社を作ってしまう。という手もあります。

長所はビジネスのスタートアップにかかるお金が少なくて済むこと

短所はスキルも実績もない企業にはクライアントはつかないということ

しかしスキルも実績もない人に仕事が来ないのはどのルートでも同じこと。

覚悟を持って自分の城をつくってしまう！という気概がある方はチャレンジする価値あり。

当然うまく言ったときのリターンは一番大きい。



別スキルと掛け算！パターン！

⑨マーケティング×動画編集スキルをかけあわせ！

動画編集と親和性の高い、
マーケティングのスキルと掛け算をする考え方！

ただの動画編集ではなく、クライアントのCMやブランドを向上させる
ターゲットやリーチ、コンバージョンを分析しながら
クライアントに最適な動画を提案するマーケティング動画
を作る専門家になるという戦略！

クライアントも動画を使って商品を売ったりサービスを認知させたいので
非常に需要があり、強みになる考え方です。

長所は、需要がありスキル一つで稼ぎ方を大きく変えられること。
短所は意外とこのスキルを持っている人は多く、競合が沢山いることと、
マーケティングスキルで何かしらの実績を持っているかこれから作り出さ
なければいけないこと。



⑩デザイン×動画編集スキルをかけあわせ！

動画編集と親和性の高いスキルの2つ目はデザインスキル！

見た目が重要なこの業界では、デザインのスキルを持っている人は
とても重宝されます！

デザインに特化するのならイラストレーターというソフトや
キャンバというソフトだけでも下手したら仕事が成立しますが
差別化を図るために動画編集のスキルを欲しがる人も多いです！

長所はイラスト受注から動画編集に結びつけやすく、競合と差別化できる事
短所はイラストやデザインのスキルが必要で、その人の作風がはまる
クライアントとはまらないクライアントが別れてしまうということ。



⑪コンサル×動画編集スキルをかけあわせ！

プロデューサーやディレクターと似ているように感じられますが
圧倒的な違いは、動画メディアの取り扱いや運営を
企業側にコンサルティング（指導）しながら、全部のメディアの責任を
一手に引き受ける。という部分。いわゆる運営代行と言うやつです。

企業やYouTuberは動画を発信すると、必ず「数字の結果」を求めます。
企業ならいくら売上に繋がったのか？YouTuberなら何回再生されたか？
登録者がどのくらい増えたのか？などです。

この数字を高めるために動画の専門家のアナタがクライアントに代わって
アイディや分析をしながら道筋を考えてあげるお仕事。

長所は単価がバカ高いということと需要はめちゃくちゃあること。
短所はやはり実績が必要なことと、数字に関する全責任を負うということ。



自分の動画作っちゃうパターン！

⑫自分のYoutubeチャンネルを立ち上げる！

今OKIのところにくるお問い合わせが一番多いのがこちら。

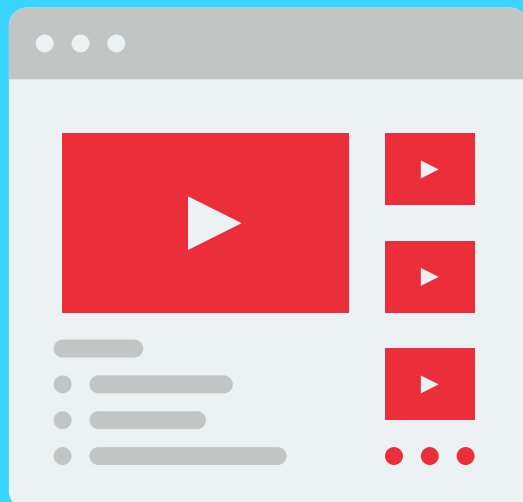
動画編集のスキルを手に入れてYouTubuチャンネルを立ち上げ収益化を狙う！というもの。

実際にOKIの受講生が1ヶ月半で登録者1000人、総再生100万回を達成。見事収益化を成功させている。この段階だけで月収10万円は見込める。

動画編集のスキルがないと動画を一本1万円とかで外注しなくては行けないが、自分で編集できればリスク0でチャレンジできる。

長所はリスクが低く、当たれば不労所得のような収益を生めることさらにビジネス的な取引もいらないので気楽に自分のペースで作業を進められること。

短所は当然競合が多く超レッドオーシャン。しっかりと正しい戦略がないと何年やっても登録者10人というチャンネルになってしまう。



※OKIに自分のYouTubuチャンネルをを立ち上げたいと相談することも可能です！💕
興味のある方はお気軽に公式LINEにご相談ください

⑬自分の事業と動画編集を掛け算する！

今の時代お一人様起業！がとても増えてきていてオンライン化に伴い非常に活発になってきている業界。例えば占い師、コーチング、コンサルティング業など営む人が増えてきている。

実はこの業種は非常にメリットが大きく、費用もかからず非常に高単価の商品を販売できるため、今の時代に一番合っている業界とも言える。

実際にOKIの起業家仲間もノート術のコーチングで年商1000万をたった一人で初年度で達成している女性もいる。

しかしそんな優位性のある業界なので、当然競合他社が増えてきていて、競争が激化しているため多くのお一人様起業家も動画編集のスキルを使って自分の講座やCMを動画で打っていき、ブランド力を高めるという戦略を進めている。

そういう人が動画編集のスキルを手に入れることで自分の事業の売上を何倍にも伸ばすキッカケとできる。

長所は自分の事業に大きなプラスにもなり、更に動画編集のお仕事も受けられるようになり収入を複数の柱にできる。短所は自分のビジネスを持っていないとそもそもチャレンジできない。



※OKIに自分のビジネスを立ち上げたいと相談することも可能です！💕
自分のスキルで起業してみたい！という方はお気軽に公式LINEにご相談ください

最後に！

お疲れ様でした！

本書では13の具体的な稼ぐアイデアを
シェアさせていただきました！😊

みなさんにお伝えしておきたいことは
これはあくまでも一例だし、一つのルートを取るのではなくて
複数のルートをかけあわせたり、少しずつ要素を取り入れたりしながら、

最終的には
「アナタのオリジナルルート」を見つけ出すことが必要なんです。

これが「自分でビジネスを始める」ということなんですよ！

副業するにしても起業するにしても
自分でビジネスを始めるということは、自分でルートを探し出して
自分だけの道を作り上げる。ということなんです。

だって絶対に稼げるわかりやすいルートがあるのなら、
みんなその正解をひたすらやれば
絶対に稼げますもんね？でも世界はそうっていないでしょ？

それはすなわち、そんなものはなくて
みんな一人ひとり違う人間なので一人ひとりが自分の答えを
みつけないといけない。ということなんです。

私も同じ。最初はなんのルートも考えていませんでしたが
色々な縁やチャレンジを経て、TV業界に飛び込んで
今豊かなお仕事ライフをしているわけです！😊

私は昔の私と同じく、チャレンジをしようとしている人を
全力で応援します！😊一緒にチャレンジして楽しみながら
人生のステージを変えていきましょう！！

💡：OKIの公式LINEでは、実際にOKIがみなさんの
悩みやご相談に気軽に乗ります！
この本を読んで生まれた疑問点やお悩みは
一人で悩まず気軽に相談してくださいね💕

